

様式 A-1
(FY2018)

平成 30 年 11 月 30 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・実施責任者氏名: 兵庫県立明石北高等学校 兼本 美千代・井上 朋枝
2. 講師氏名: Dr.Luli VAN DER DOES
3. 講義補助者氏名: _____
4. 実施日時: 平成 30 年 11 月 29 日 (木) 13 :15 ~14 :05
5. 参加生徒: 3年生 35人、__年生 __人、__年生 __人 (合計 35人)
備考: 普通科 総合の時間で英語選択生徒
6. 講義題目: 戦争記憶の参加型継承と普遍的共有-原爆体験の言説にみる視点 と表象の変遷
7. 講義概要:
広島原爆体験をいかに伝えていくか、いかに共有していくかについて考えさせる。
8. 講義形式:
 - 1) 講義時間 40 分 質疑応答時間 10 分
 - 2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
パワーポイントによる講演と質疑応答
 - 3) 事前学習
 有 ・ 無 (どちらかに○をしてください。)
使用教材 本校 ALT による自主教材
9. その他特筆すべき事項:

様式 A-4
(FY2018)

サイエンス・ダイアログ アンケート(参加校の先生)

この度は、本事業へのご参加ありがとうございました。今後の本事業の運営方法等の参考とするため、下記の内容にご回答ください。

1. 本事業に参加した理由を教えてください。
(3年前に実施して良かったので)
2. 事前打ち合わせについて
コミュニケーション方法を教えてください。(複数回答可)
 - 1) 2回以上面談 1回面談 メール 電話
 その他()
 - 2) 直接講師と 講義補助者を介して 高校の英語教諭の協力
 その他()打ち合わせ内容を教えてください。
(講義内容が高校生にとって適切なものかどうか)
3. 生徒は、講義における英語をどの程度理解できたと思いますか？
 理解できた。 ある程度理解できた。
 あまり理解できなかった。 全く理解できなかった。
4. 講義における研究関連についての説明の難易度はいかがでしたか？
 専門性が高く、難解だった。 ちょうど良かった。
 より専門的な内容を講義してほしかった。
5. 事前学習は行いましたか？
 行った(具体的な内容:)
 行わなかった
6. 今回の講義は生徒にどのような効果があったと思いますか？
(平和学習は小学生の頃より行っているが、新しい視点で捉えなおせたと思います。)
7. 全体として、今回の講義はいかがでしたか？
 良かった 普通 良くなかった

良かった点、良くなかった点を具体的に教えてください。
(コミュニケーションをしたいという思いが講師から伝わり、良い雰囲気です授業を行うことができました。)
8. 本事業について、お気づきの点や感想などがありましたら、お書きください。
()
9. 再度、本事業を活用したいと思いますか？
 是非活用したい 機会があれば活用したい 活用したくない

* ご協力ありがとうございました。